

令和2年6月3日
県土整備部技術管理課
043-223-3111

令和2年度第1回「ちば千産技術」の公募について

県では、県内の建設関連企業の技術力や開発意欲の向上のため、公共工事等で活用可能な新技術・新工法を「ちば千産技術」として広く情報発信し、その活用や普及を促進する取組を行っております。

このたび、令和2年度第1回「ちば千産技術」を公募します。

1 対象案件

従来技術より活用効果の高い材料、製品、工法等で、実用化されていて次の条件を満たすもの

- (1) 県内に本社又は自社工場のある建設関連企業等(協会、組合等を含む)が中心となって開発した土木分野などの技術
- (2) 公共工事等で活用可能な技術
- (3) 土木工事共通仕様書等、各種基準を踏まえ導入が可能なもの
- (4) 新技術内容の公表に異存がないこと
- (5) 技術に係る特許権等の権利について問題が生じないこと

2 情報発信の方法

- (1) 県・市町村職員及び建設コンサルタント・建設業関係者などを対象に開催(10月頃)する土木技術講習会(ちば千産技術・新技術発表会)で提案技術を発表
- (2) 千葉県ホームページ(ちば千産技術・新技術)で技術を紹介
(<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/shingijutsu/index.html>)

3 提案方法

- (1) 公募期間：令和2年6月4日(木)から7月15日(水)まで
- (2) 提案書：千葉県ホームページに掲載の規定様式にて技術管理課へ提出
※千葉県 県土整備政策 公共事業 ちば千産技術・新技術のページ
- (3) ヒアリング：提案受付後、提案内容に関し技術管理課職員がヒアリングを実施

※「ちば千産技術」は平成25年度より取組を行っており、令和元年度までに70技術について紹介を行いました。(令和元年度に提案された技術については裏面参照)

※「ちば千産技術」は、県が技術の認定等を行うものではありません。

令和元年度に提案された技術「ちば千産技術」

番号	技術の名称	技術の概要	提案者
R01C-1-1	高い中性化抑制をもつ、コンクリート表面含浸材 「セラグシタールPRO」	含浸材塗布の1工程ですみ、散水養生等も不要と施工性が非常に高く、かつ、安価に施工できる。本材料は、完全無機ガラス材料なので、改質効果は長期にわたり持続する。新設コンクリートだけでなく、既設コンクリートへの施工も可能であり、本材料による表層部緻密化は予防保全や補修工事にも効果的である。	(有) タートル
R01C-1-2	渦流制御式流出量抑制装置 「ボルテックスバルブ」	本製品は、雨水貯留施設等の流出口に装着される流量制御装置である。取水口から渦流形成室に進入した水流は、取水側の水位が一定以上になると旋回して渦流となり、発生した渦流の中心には柱状の空気核（エアシャフト）が形成され、この空気核が流出口の有効断面を減じ、流出量が抑制される。電力を必要とせず、雨水貯留施設の容量低減や貯留機能の向上が可能となる。	ゼニス羽田(株)
R01C-1-3	集水能力および安全性を向上させたコンクリート蓋 「FX側溝 スリット蓋」	本製品は、道路側溝用コンクリート蓋の手掛け部分を、センタースリット及びサイドスリットに変えることにより集水能力が向上し、センタースリットを10mmにすることにより車椅子・ベビーカーの車輪幅に配慮した形状としている。	関東FX工業会
R01C-1-4	拡幅鋼製地覆 「ブリッジプラスアルファ (歩道タイプ)」	本製品は、工場で製造した橋梁拡幅用鋼製地覆であり、歩道幅員を1m以上拡幅することが可能である。橋梁本体に補強が不要なため、コスト縮減が図れ、工場製品のため品質が確保でき、現場作業日数が少ないため工期の短縮が図れる。	(株) シラヤマ
R01C-2-1	上下分割式 偏芯自由勾配側溝 「分割偏芯Cドレーン」	本製品は、従来の門型で底無し自由勾配側溝を、上部の門型と下部のU型に分割した構造にし、フルオープンになった開口部からインバートコンクリートの墨打ち、打設、均し、左官仕上げ等を行い、作業の省力化等を図った上下分割式自由勾配側溝である。	共栄建材工業(株)
R01C-2-2	環境配慮型型枠 「カタパネル」	コンクリート型枠の多くは、南洋材の合板で作られ、3～5回程度転用後に産業廃棄物として処分されていたが、本製品は転用性に優れており、転用することにより工事現場での合板の産業廃棄物発生を抑制する。従来の素材の型枠と比べ、軽い・錆びない・腐らない・アクが出ない・ササクレが無い・光を通すなど様々なメリットを有する。	天馬(株)
R01C-2-3	雨水貯留ハイブリット式災害時用トイレ 「レスキュート」	大容量の便槽と雨水貯水槽を併設することで、機能性に優れ快適なトイレ環境を長期間保てる、オールインワン型の災害時用トイレシステムである。便槽の排出口は開閉式ゲートのため、下水道が崩壊又は行政からの使用停止が発令された場合でも排出口が密閉できるため、大容量の貯留槽に溜めることができ、ライフラインが復旧されるまでの期間継続して使用が可能となる。	ゼニス羽田(株)